

令和6年12月
防衛省

航空自衛隊下甕島分屯基地に関する 令和7年度予算案の主要事業について

【西部航空警戒管制団第9警戒隊のレーダーの能力向上】

経空脅威の高まりを受け、極超音速滑空兵器（HGV）等を探知・追尾するための能力を強化するため、固定式警戒管制レーダー装置（FPS-5）の能力向上を実施することとしております。

令和7年度予算案においては、FPS-5の能力向上に係る経費として、約9億円を計上しています。

【警戒管制レーダーへの遠隔制御機能付加】

警戒管制レーダーの運用を一層効率化し、今後のレーダーサイトの省人化を図るため、令和7年度予算案において、下甕島分屯基地の警戒管制レーダーに遠隔制御機能を付加するために必要な経費として、約20億円を計上しています。